

2011.6、7月号

都市みらい通信 IFUD LETTER

Institute for Future Urban Development



【目次】

- | | |
|--|-----|
| ・ 就任の御挨拶 | P 1 |
| ・ 第 36 回評議員会及び第 51 回理事会の開催 | P 2 |
| ・ 平成 23 年度土地活用モデル大賞募集のご案内 | P 2 |
| ・ 東日本大震災復興支援WGを設置 | P 3 |
| ・ アーバンインフラ・テクノロジー推進会議の第 40 回評議員会
及び第 24 回総会・講演会他の開催 | P 4 |
| ・ 都市地下空間活用研究会 第 25 回評議員会及び第 24 回定時総会の開催 | P 4 |
| ・ 機構の活動状況 | P 6 |

§ 就任の御挨拶

(財)都市みらい推進機構理事長 木下博夫

7月1日付けで都市みらい推進機構理事長に選任されました。就任に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

未曾有の被害をもたらした東日本大震災発生から早くも4ヶ月が経過しましたが、依然として多くの方々が避難所生活を余儀なくされるなど厳しい状況が続いており、被災地の皆様には心よりお見舞いを申し上げます。これから復興に向けた動きも本格化するものと思いますが、当機構もまちづくり財団として被災地の復興支援に貢献すべく大いに努力したいと考えております。また、当機構は、設立以来、一貫して官民連携の仲介役として全国のまちづくりを支援してまいりました。防災、環境、健康福祉などまちづくりが対応を迫られる課題は変化しておりますが、当機構は、これまでの豊富な経験を活かしつつ幅広い賛助会員のお力も活用しながら新たなまちづくりニーズに敏感に対応していきたいと考えております。このほかにも新しい公益法人制度への対応、最近の厳しい経営環境への対応など多くの経営課題が山積しておりますが、役職員一同力を合わせて乗り切って参る所存でありますので、皆様の御指導とご協力をよろしくお願い申し上げます。





§ 第36回評議員会及び第51回理事会の開催

去る6月15日、第36回評議員会を都市計画会館会議室において開催いたしました。当機構理事長挨拶、国土交通省幹部の来賓挨拶の後、議案が審議され、平成22年度事業報告(案)・決算(案)他の議案については原案どおり議決、承認されました。

当日の議題は以下のとおりとなっております。

○評議員会

- 議案1. 平成22年度事業報告(案)及び決算(案)
- 議案2. 役員選任の件
- 議案3. 一般財団法人への移行関連事項について
 - (1) 評議員選定委員会委員の選任について
 - (2) 定款(案)について

報告事項 1. 顧問の委嘱について

2. 賛助会員の状況について

去る6月30日、第51回理事会を都市計画会館会議室において開催いたしました。当機構理事長挨拶、国土交通省幹部の来賓挨拶の後、議案が審議され、平成22年度事業報告(案)・決算(案)他の議案については原案どおり議決、承認されました。

当日の議題は以下のとおりとなっております。

○理事会

- 議案1. 平成22年度事業報告(案)及び決算(案)
- 議案2. 評議員選任の件
- 議案3. 一般財団法人への移行方針について
 - (1) 最初の評議員の選任方法について
 - (2) 評議員選定委員会外部委員の選任について
 - (3) 定款(案)について

報告事項 1. 顧問の委嘱の件

議案5. 理事長の互選の件

報告事項 1. 賛助会員の状況について

§ 平成23年度土地活用モデル大賞募集のご案内

都市みらい推進機構では、土地の有効活用や適切な維持管理に取り組み、土地活用の模範的事例、「成功モデル」となる事例を募集し、優れた事例について「国土交通大臣賞」をはじめとする表彰を行い、優れた土地活用を全国的に紹介しその普及を図ることを目的に、毎年「土地活用モデル大賞」を開催しています。

今年度も国土交通省後援により土地活用モデル大賞を開催する予定で準備を進めており、6月22日(水)に、第1回土地活用モデル大賞審査委員会を開催し、今年度の実施要領、募集要領および実施スケジュールを決定いたしました。

土地活用の模範的事例、「成功事例」となる事例がありましたら、是非とも応募お願いいたします。



●趣 旨
人口減少・少子高齢化の進行、産業構造の変化、世界規模での環境変化の進行等、土地の需要や土地利用に影響を及ぼす社会・経済の状況に大きな変化が生じる中、地域レベルでは良好な環境や景観の保全、安全安心な地域社会の形成、中心市街地の活性化などが求められています。当機構では、こうした課題を踏まえて土地の有効活用や適切な維持管理に取り組み、土地活用の模範的事例「成功モデル」となる事例を募集し、優れた事例について「国土交通大臣賞」をはじめとする表彰を行い、優れた土地活用を全国的に紹介し、その普及を図ります。

●募集内容・応募資格
社会・経済、地域の課題を認識し、その解決に向けて、土地の活用・再生利用・保全利用を図り、周辺地区の活性化や環境改善等に寄与している土地活用プロジェクトを募集します。応募者は、土地活用に携わった事業者(法人、法人内のチーム)、NPO、任意団体(TMOなど)、個人、及び地方公共団体とします。

●応募方法・募集要領の配布
募集要領に添付されているエントリー用紙で、エントリー下さい。受付番号のお知らせ後、応募申請書、応募回答を事務所までご応募下さい。**募集要領**は(財)都市みらい推進機構に用意願っています。当機構ホームページから入手できます。
URL: <http://www.toshimira.jp/>

●スケジュール
・エントリー締切: 平成23年7月29日(金)
・応募締切: 平成23年8月12日(金)
・1次審査: 平成23年9月上旬
・1次審査発表: 平成23年9月上旬
・現地調査: 平成23年9月上旬~下旬
・最終審査: 平成23年10月上旬
・表彰式: 平成23年10月26日(水)

●表 彰
◆国土交通大臣賞 1点を予定
◆(財)都市みらい推進機構理事長賞 1点を予定
◆審査委員長賞 概ね1~2点を予定
表彰の知家は「土地活用プロジェクト」とし、賞状及び受賞プロジェクト施設に掲げる銘板を授与します。あわせて当機構ホームページで表彰プロジェクトとプロジェクト地所名を公表します。受賞したプロジェクトは国土交通省公式サイト「土地活用情報ライブラリ」及び都市みらい推進機構ホームページにて各プロジェクトの詳細を紹介いたします。受賞プロジェクトについては、10月26日(水)に表彰式を行い、続いて行われる土地月間講演会にて事例発表を予定しております。



§ 東日本大震災復興支援WGを設置

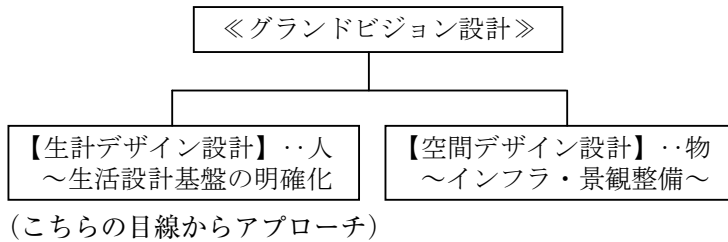
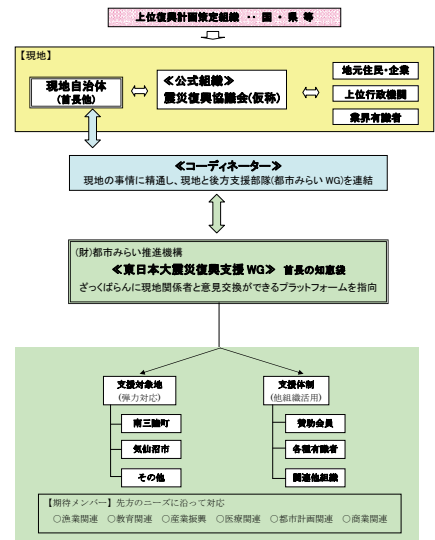
3月11日に発生した東日本大震災により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災され不自由な生活を余儀なくされている皆様方に心よりお見舞い申し上げます。

また、復興を支援しておられる方々に深く敬意を表させて頂くと共に、一刻も早い復興を心より祈念致しております。

さて、標記の件ですが、色々な組織がそれぞれの特色を生かして、復興支援活動を行っている中、当機構でも、まちづくり支援財団として何か貢献ができないものかと考え、賛助会員等のご支援を得て6月17日に初回の意見交換会を、7月7日に第2回目の意見交換会を実施しました。

次回は7月20日に開催し、焦点を絞り込んで検討を進めて行く予定です。

当機構のWGでは、東日本大震災復興構想会議等による公式の総論的支援活動や生活支援を主軸とするボランティア活動とは違った、地元住民目線による「まちづくりランドビジョン設計」支援を、各論として（特定地域に的を絞って）展開して行く予定にしております。



本体制の特色は、現地の状況や心情を十分に理解しており、首長等の地元有力者からも信頼されている「コーディネーター」を仲介役とした支援体制にあり、公式支援組織とは別仕立ての「首長や地元リーダーが気軽に相談できるプラットホーム」になれたら幸いと考えております。

本WGは、ご関心を頂いた14社の賛助会員ベースにスタート致しましたが、今後、色々な有識者や組織に協力を求め、体制を充実して行きたいと考えております。

ご関心を持って頂いた賛助会員の方には詳しいご説明をさせていただきますので、遠慮なく企画調整部（篠原・田中）までご連絡ください。ご参加をお待ちしております。



§ アーバンインフラ・テクノロジー推進会議の第40回評議員会及び第24回総会・講演会他の開催

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議（UIT）では、去る6月9日にアルカディア市ヶ谷において第40回評議員会及び第24回総会を開催し、それぞれ各議案についてご承認をいただきました。

UIT 議案

- 第1号議案 平成22年度事業報告（案）
- 第2号議案 平成22年度収支決算報告（案）
- 第3号議案 平成23年度事業計画（案）
- 第4号議案 平成23年度収支予算（案）
- 第5号議案 役員変更について

UITの総会の後にUIT第1回定例講演会を開催し、当推進会議の会長である伊藤滋早稲田大学特命教授に、「大震災と復興対策」と題してご講演をいただきました。

講演では、原発問題、さらには今後の人口減等の国家の危機管理を考えた、これまでとはまったく違う国土計画を組み立てるべきであると強調され、福島第一原発の事故に対して、①放射能汚染地区、②より広域地域スケール、③国土スケールの3つの観点から、どのように復興計画を考えるべきかを詳しくお話いただきました。

講演終了後には、国土交通省の方々にもご参加いただき、会員の方々との意見交換会を開催し、盛況裡に終了いたしました。



§ 都市地下空間活用研究会 第25回評議員会及び第24回定時総会の開催

評議員会報告

去る6月9日の14時から、地下研の第25回評議員会及び第24回定時総会がアルカディア市ヶ谷で開催されました。

当日は、お忙しい中16名の評議員のうち、お忙しい中16名（うち代理出席2名、委任状提出3名）のご出席をいただきました。

伊藤滋会長が議長（会規約第24条）をつとめられ、第1号議案平成22年度事業報告及び収支決算（案）は、事務局より報告・説明後、東京ガス（株）塩川英治監事から、5月31日に神戸市の林泰三



監事とともに行った会計及び業務監査の結果について報告があり、審議の結果、原案通り承認されました。続いて、第2号議案平成23年度事業計画及び収支予算（案）について、事務局より説明があり、審議の結果、原案通り承認されました。

また、第3号議案役員を選任（案）について、事務局より資料に基づき説明があり、全員異議なく原案通り承認されました。

なお、議事録署名人には、(株)日建設シビルの大森高樹評議員、三菱地所(株)の合場直人評議員が選出されました。



定時総会報告

当日は、お忙しい中63名の会員のうち、お忙しいなか黒川洸会長代行、渡邊與四郎学識会員はじめ、51名（うち委任状提出25名）のご出席をいただきました。

また、来賓には国土交通省都市・地域整備局都市計画課の中村施設計画調整官のご臨席を賜りました。

伊藤滋会長の挨拶、国土交通省都市・地域整備局都市計画課の中村施設計画調整官のご挨拶をいただきました。

議事に入り、定数確認ののち、伊藤会長が議長（会規約第24条）に選出されました。

第1号議案平成22年度事業報告及び収支決算（案）は、事務局より報告・説明後、東京ガス（株）塩川英治監事から、5月31日に神戸市の林泰三監事とともに行った会計及び業務監査の結果について報告があり、審議の結果、原案通り承認されました。続いて、第2号議案平成23年度事業計画及び収支予算（案）について、事務局より説明があり、審議の結果、原案通り承認されました。

続いて、第3号議案役員を選任（案）について、事務局より資料に基づき、新評議員に清水建設（株）の久保敏彦執行役員建築事業本部開発推進本部長に依頼したことの説明があり、全員異議なく原案通り承認されました。

なお、議事録署名人は鉄建建設（株）の増田進弘氏、東京ガス（株）の的崎氏が選出されました。

写真は総会の状況です。



（文責 粕谷太郎）



§ 機構の活動状況

日	5月	日	6月	日	7月
16	日本政策投資銀行と、東北震災復興支援の件で意見交換	3	八王子市と意見交換	7	東日本大震災復興支援 WG 開催 (第2回)
17	東京都市大学と、東北震災復興支援の件で意見交換	15	内閣官房地域活性化事務局と、東北震災復興支援の件で意見交換	13 15	自治体総合フェア (東京ビックサイト) に当機構ブース出展
19	内閣官房地域活性化事務局と、東北震災復興支援の件で意見交換	17	東日本大震災復興支援 WG 設置 (初会合)	19	相模原市と意見交換
24	東京海洋大学と、東北震災復興支援の件で意見交換	22	第1回土地活用モデル大賞審査委員会		
30	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会 (国交省 市街地整備課)				

【機構関係諸団体】

《都市地下空間活用研究会》

11	地下防災浸水シミュレーション東京メトロ説明	3	地下防災浸水対策 WJR 東日本説明	7	事業部会
13	地下利活用検討分科会 WG1	9	第25回評議員会・第24回定時総会	11	地下防災帰宅困難者ヒヤリング八重洲地下街、高島屋・地下浸水コア会議
16 18	東日本震災都市地下施設調査	14	大阪分科会	14	地下防災帰宅困難者ヒヤリング新宿サブナード地下街
19	企画運営委員会	15	大阪市総会他報告	20	JR 新宿駅南口見学会
20	地下利活用検討分科会 WG2	16	東京都総会他報告	25	地下防災勉強会
23	地下防災勉強会	21	国交省報告		
24	地下防災浸水シミュレーション国交省地域安全課説明	22	広島シャレオ地下街調査報告		
27	地下防災浸水シミュレーション千代田区役所説明	23	広島市シャレオ調査報告		
30	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会 (国交省 市街地整備課)	28	地下防災帰宅困難者ヒヤリング千代田区役所		
31	監査				

《アーバンインフラ・テクノロジー推進会議》

12	企画運営部会	9	第40回評議員会・第24回通常総会	12	第21回技術研究発表委員会
30	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会 (国交省 市街地整備課)			20	JR 新宿駅南口見学会

《まちづくり情報交流協議会》

23	平成22年度監査	17	第2回企画運営委員会	7	平成23年度 全国大会 (第7回定期総会、第6回まち交大賞表彰式、都市再生整備計画講習会)
31	第1回企画運営委員会				

(財)都市みらい推進機構

住所 東京都文京区音羽2-2-2
アベニュー音羽3階
電話 03-5976-5860
FAX 03-5976-5858
Email kikaku@toshimirai.jp

ホームページもご覧ください
<http://www.toshimirai.jp/>

当機構は、「新しい都市拠点形成等の都市活性化に関する総合的な調査・研究、情報・資料の収集等、民間の技術と経験を活かしつつ、地域社会と調和した活力ある都市づくりの推進を図ること」を目的として、昭和60年7月29日に設立された財団法人です。

- ・都市再生整備計画事業支援
- ・都市拠点開発・都市再生支援
- ・中心市街地活性化支援
- ・低・未利用地有効活用支援 他